

ユーラシアカワウソの赤ちゃん誕生!! 人工哺育ですくすく成長!

よこはま動物園ズーラシアでは、平成 29 年 12 月 22 日(金)にユーラシアカワウソの赤ちゃん(メス)が誕生しました。母親が赤ちゃんの世話をしていましたが、授乳がうまくできず、赤ちゃんが弱ってきたため、23 日(土)から人工哺育で育てています。

当園での例にないほど小さく生まれた赤ちゃんでしたが、順調に成長しており、生後 1 ヶ月が経過した現在はミルクをよく飲み、活発に動くようになりました。日本では、ユーラシアカワウソの人工哺育は成功例が少なく、細心の注意を払って飼育にあたっています。

一般公開については、今後の様子を見ながら決定し、ホームページ等でお知らせします。赤ちゃんの健やかな成長を温かく見守ってください。



生後 3 日目 (12 月 25 日 (月))



生後 37 日目 (1 月 28 日 (日))

☆動画公開!!☆

本日より赤ちゃんの誕生時から人工哺育の様子を、よこはま動物園 YouTube 公式チャンネルで公開します。

また、ホームページのブログ「飼育日誌」でも近況を随時公開していきます。

※撮影は、ご遠慮ください。取材用に動画・写真を提供します。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 渡辺 武志 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ユーラシアカワウソについて

英名	Eurasian Otter
学名	<i>Lutra lutra chinensis</i>
分類	食肉目 イタチ科
分布	中国ほかユーラシアに広く分布
生態	オス、メスのペアでいることが多く、群れは作らない。巣穴は水際の土手に横穴を掘って利用し、1～3頭の子どもを出産する。水辺環境の開発やそれに伴う餌動物の減少、毛皮目的の狩猟により、各地で減少している。
ワシントン条約 (CITES)	附属書 I 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	準絶滅危惧 (NT) 現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの
当園飼育頭数	5頭 (オス2頭 メス3頭) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	2園館 7頭 (オス3頭 メス4頭) 平成29年12月31日現在 ※中国産ユーラシアカワウソ ※※今回生まれた子を含む

■よこはま動物園の飼育状況

愛称	性別	年齢	特記事項 (血縁、繁殖歴など)
ジュウベエ	オス	13歳	よこはま動物園生まれ、今回の繁殖個体の父親
オッチー	オス	12歳	よこはま動物園生まれ
ヒメ	メス	9歳	広島市安佐動物公園生まれ
モコ	メス	9歳	広島市安佐動物公園生まれ、今回の繁殖個体の母親
未定	メス	0歳	よこはま動物園生まれ、今回の繁殖個体

(年齢は平成29年12月31日現在)

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は16:00まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝日の場合は翌日) ※3/21 (水・祝)～5/7 (月)は無休
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000